



# 「おもしろい大学」で 新時代に備えた 能力を育成する。

## 富山大学の目標

### 新時代に適応し、 活躍できる人材を育てる

富山大学では、学生が新しい時代に適応し、将来活躍するために、種々の取り組みを行っています。

#### 〇学長メッセージ

<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/pr-message/president/>



## 1. データサイエンス・AI教育の必修化

これからのビッグデータ社会に対応するため、国は2025年までに全大学生に対して、データサイエンス、AIを修得するように求めています。富山大学では、国の目標に5年先行し、2020年から1年生全員にデータサイエンス教育を必修化しました。これからの新しい時代の中で、社会で活躍していただくために、データの収集、解析方法、統計処理、プログラミングの知識が理系の学生のみならず、文系の学生にとっても必要であるからです。2021年には、本学の数理・データサイエンス・AI教育プログラムが文部科学省からリテラシーレベルとして認定され、2023年には全国で23大学のみ認定されたりリテラシーレベルプラスに認定されました。更に、2022年からは、文理融合大学院を開設し、2023年には、大学改革支援・学位授与機構の大学・高専機能強化支援事業（高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）に採択され、上級者を育成しています。

社会（企業）に貢献し、チャレンジして新しい社会を開拓する人材ならびに、生涯学習を行い、自らを高める努力を続ける人材を輩出したいと思っています。

## 2. 多様な人々の意見を聴き、 チームワークで事業を推進できるヒト作り

多くの新しい専門分野が生じている現代社会において、これまでの分野とこれら新しい分野を繋げていく「ネットワーク形成」と「チームワーク」が益々重要となっています。講義や課外活動を通じて、他学部の学生と交流を深め、価値観の異なる意見を参考にし、多様な価値観を尊重しながら、チームで一丸（ワンチーム）となり、進むべき道を決めていくといった手順を学習してほしいと思っています。いくつかの課題解決型講義を開講しています。ITツールを活用し、多くの情報を収集し、これらをまとめるコミュニケーション能力を高めてください。



## INDEX

|    |                   |
|----|-------------------|
| 01 | 学長挨拶・目次           |
| 03 | 富山大学での学び          |
| 05 | 富山大学の3つの魅力        |
|    | 魅力1 学びの環境         |
| 07 | 1-① 富山の地(知)の利     |
| 09 | 1-② (1)キャンパス施設    |
| 11 | (2)学内施設           |
| 13 | 1-③ 多様な学友         |
|    | 魅力2 特色ある教育研究      |
| 15 | 2-① 国立総合大学の全学教育   |
| 17 | 2-② 人間成長の場 部活サークル |
| 19 | 2-③ 多彩な研究         |
|    | 魅力3 自立を促すサポート     |
| 21 | 3-① 国際交流と海外研修     |
| 23 | 3-② 学生サポート        |
| 25 | 3-③ 就職キャリアサポート    |
| 27 | 学部紹介              |
| 27 | ■ 人文学部            |
| 28 | ■ 教育学部            |
| 29 | ■ 経済学部            |
| 30 | ■ 理学部             |
| 31 | ■ 工学部             |
| 32 | ■ 都市デザイン学部        |
| 33 | ■ 医学部             |
| 34 | ■ 薬学部             |
| 35 | ■ 芸術文化学部          |
| 36 | 大学院               |
| 37 | 入試状況              |

### 3.グローバルに活躍できる人材育成

オンライン(デジタル)を使用することで、時間・ロケーションの制約が無くなり、国外の方々とのコミュニケーション機会が増え、新たな価値を迅速に決定することが必要となっています。その際、英語を共通言語としたコミュニケーション、デジタル技術を利用した図表の作成によるコミュニケーションの強化等が必要となります。1年生の入学直後と1年生の修了直前および就職活動前の3年生時に英語能力をチェックして、各自の英語能力の向上を実感してもらいたいと考えています。また、教養英語の留学クラスを設け、1年生の春休み(3月頃)に海外の連携校への短期留学するプログラムを2022年に新設いたしました。入学されましたら、皆さんの積極的な参加を期待しています。

### 4.授業ではなく、大学では講義の中で課題解決能力を身につける

高校までは、授業で先生が生徒に一方的に教育するスタイル(受動的学習)でしたが、大学では講義となり、教員(先生)と学生が一緒になって種々の課題を解決するというスタイル(能動的学習)に変化します。もちろん全ての講義が課題解決型ではありませんが、教科を選択する際に課題解決型科目を選択していただき、楽しみながら学習し、自己を高めてほしいと強く願っています。

### 5.大学院で「研究」を学ぶ

現在の文化的な生活や科学技術などは、先人の行った「研究」の成果です。未来の社会を構築し、自然環境を守りながら人々が豊かな生活を送るため、人間の本质に迫り、経済を考え、教育人材を育て、科学の本質を捉え、社会に貢献するためには、学問を深く学ぶことが必要です。大学院では、研究を通じ、新しい「発見」を見出すことにチャレンジします。研究を行ったという経験が、社会に出てからも大いに役立ちます。

### 富山大学での学生生活をエンジョイしてください

富山大学には、全国からの入学生が集まっています。ぜひとも学生同士のコミュニケーションを深めてほしいと思います。また、海や山など富山県の豊かな自然を体感してもらい、学生時代をエンジョイしてください。クラブやサークルも積極的に参加することを期待しています。富山県で暮らし、学生生活を送る時間が、皆さんにとって人生の宝となると確信しています。単に「知識」や「技術」だけに頼るのではなく、「心」も成長させてください。心身が健全であることで、大学生活が楽しく、また、学友同士の友情形成が生まれてきます。富山大学入学後は、知識のみならず「心」も成長するようにサポートしていきたいと思っています。

富山大学長

齋藤 滋

富山大学は“おもしろい大学”  
をめざしています

#### Slogan

みんなで創ろう! おもしろい大学

#### Vision

- 1 未来への扉を開く授業、社会に革新を与える研究をみんなで創りあげる
- 2 超スマート社会「Society 5.0」に対応した人材を育成し、グローバル化する社会の持続的発展に寄与する
- 3 「地(知)を楽しみ、知(地)を活かす」拠点として地域産業の発展と、ウェルビーイングの向上に貢献する